



リコーダーコンテストで金賞受賞

北野 暖奈さん (姉)
北野 寧菜さん (妹)

きたの・やすな 大曲中学校1年
きたの・しずな 西部小学校4年
希望ヶ丘在住。
第42回全日本リコーダーコンテスト
の小学生の部で、姉妹そろって最高
賞である金賞を受賞した。

リコーダーコンテストで受賞

3月に審査が行われた第42回全日本リコーダーコンテストの小学生の重奏の部で北野暖奈さんと寧菜さん姉妹が金賞を受賞。姉の暖奈さんは独奏の部で出場者の中でも最高点を取り、優れた金賞受賞者に贈られる花村賞を受賞した。

昨年はリコーダーコンテストが新型コロナウイルス感染症対策のため中止に、今年のコンテストは提出した録音データを審査する事になった。そのため練習に力が入らなかつたが、同じコンテストに出場経験がある兄の温也さん(ぬかや)から「録音だとみんな全力で演奏してくるから」と助言があり、納得のいくまで練習したことで金賞が取れたようだ。

リコーダーの魅力

暖奈さんは兄がリコーダーを演奏しているのを見て、5歳くらいからリコーダーを習い始めた。寧菜さんが始めたのは、姉の暖奈さんが吹いていたからだろう。

リコーダーの魅力は「子どもから年配の方まで、吹けば簡単に音が出ること」なのだそう。

姉妹が所属のリコーダーサークルを主宰する母親の歌織さんは「息という字は自らの心と書きます。リコ

たくさんの人の前で楽しい演奏をしたい

「リコーダーの音を通して、たくさんの人の心に演奏をプレゼントしてほしいです」と語ってくれた。

北海道ボールパークビルジで応援したい

北広島で育った2人。「北広島にボールパークができるのがうれしいです。子どもが楽しめる場所ができるといいな」と話してくれた。

ボールパーク完成が待ちきれず、近くを散歩するほどだ。大好きな北海道日本ハムファイターズの試合を地元で応援できると思うと、今から楽しみで仕方ないそう。

今後の目標

暖奈さんは「ずっと応援してくれている人たちの前で、楽しい演奏を披露したいです。将来は学校の先生になってリコーダーを教えられたらいいなと思います」と話してくれた。寧菜さんは「幼稚園の先生になりたいです」とにつこり。

来年のコンテストでも好成绩を残し、笑顔で報告に来てほしい。



吉田教育長に結果を報告